

やぶ田ファーム(北海道帯広市)
～ 地産地消推進の地域のリーダーとして活躍 ～

代表者: 藪田 秀行
所在地: 北海道帯広市愛国町基線
構成員: なし
活動開始年月日: 平成14年1月



藪田秀行 代表

取組内容

1 地産地消の実践

- 18年間勤めた食品加工会社を退職し、平成14年に帯広市で野菜栽培農家として新規就農しました。人に心から勧められる安全な農産物の栽培と消費者と生産者が直接顔の見える直売を基本に、地産地消推進の取組を創意工夫しながら積極的、精力的に展開しています。
- 有機栽培に取り組む先輩農業者がつくった野菜のおいしさに感銘を受けたことがきっかけで有機栽培に取り組み、平成17年にJAS「有機認証」を取得しました。自然な食によって健康な身体をつくることができるという信念のもと、平成20年から自然栽培(無農薬、無肥料、不耕起)に取り組んでいます。
- 販売経路は、地元パン屋さんの敷地内にある産直市場[麦音産直会]で、毎日有機栽培限定の直売を行うほか、レストラン等への宅配を行っています。また、農場での直売では、お客さん自らが欲しい野菜を自由に収穫して帰る常連さんも多くいます。
- 平成17年からは、自家産のトマト、大豆等を使用したトマトピューレ、カットトマト、酢大豆等の加工品の生産・販売も行っています。



麦音産直会



トマト・大豆等の加工品

2 幅広い地産地消の推進活動

いつでもどこでもオファーがあると出かけて、地産地消等の講演活動を行っており、地元ではやぶ田塾と呼ばれています。今年7月には、有機農業先進国といわれるキューバを訪問した若手農業者等とステージトークを行い、有機農業について意見交換を行いました。

また、2週間に1度、地域のコミュニティーFMラジオに1時間番組を持っています。構成・進行などは全て一人で行っており、地産地消、有機農業に留まらず、幅広い分野に関して情報発信をしています。



自然栽培の講演



キューバを訪問した若手農業者等
とのステージトーク

最近の取組

●食の大切さを子ども達に

4年前から食の大切さ・豊かさを伝えることを目的に、2ヶ月に一度、十勝地域の小学生以下の子どもを持つご家庭を招待して、自ら生産・調理した農産物等で、朝食を提供する「朝食会」の取組をしています。定員の30名は毎回満席で、来場者の方々に大好評です。

●体験型市民講座の開設

平成24年から家庭菜園を無肥料・無農薬・不耕起の自然栽培で学び実践するプロジェクト[健康菜園六中]を地域のメンバーと組織し、体験型市民講座を運営しています。主任講師として毎月一回講義を行っており、中心的な役割を担っています。

やぶ田ファーム

○所在地 北海道帯広市愛国町基
線22-9

○TEL 0155-64-4263

○URL [http://www008.upp.so-net.
ne.jp/YABUTA-FARM/](http://www008.upp.so-net.ne.jp/YABUTA-FARM/)



朝食会の風景